

学校長あいさつ



韮崎市立韮崎北東小学校は、藤井小学校・中田小学校・穴山小学校の三校が統合して平成2年4月に開校し、創立30周年を迎えた学校です。

北に八ヶ岳、南に富士山、西に南アルプス、東に茅ヶ岳を望む、風光明媚で自然豊かな藤井平の田園地帯の中に学校があります。校舎の正面玄関近くにある郷土学習室には、校舎建設時に発掘された「宮ノ前遺跡」の竪穴式住居の実物大の復元モデルが展示されていて、古くからの人の営みと深い歴史を知ることができます。また、食堂につながる渡り廊下は、「たかの子ギャラリー」と名付けられ、児童の作品や様々な行事の写真が展示されていて、開放的な校舎です。

全校児童360名が明るく楽しく学校生活を送る本校は、毎日の業間休みと昼休みの終わりに、チャイムの代わりに校歌が流れます。その校歌に、「誇りの翼 たくましい 鷹の子たちが 巣立ちする。」という一節があります。本校では、子どもたちのことを「たかの子」と呼んでいます。これは、韮崎市の鳥が「チョウゲンボウ」であり、本校の学区にその巣があることにちなんでいます。時々、そのチョウゲンボウが校庭の上を悠々と飛び、まるで、たかの子たちが活躍する姿を見守っているかのようです。

韮崎北東小学校では、「心身ともにたくましく 豊かな人間性をもつ子ども」を教育目標に掲げ、さらに、三つの気「やる気・げん気・ほん気」に「あいさつ とせいりせいとん」を加えたスローガンを合言葉に、教育活動を推進しています。

この1年間、保護者・地域の皆様のお力をお借りしながら、「チーム北東小」として、職員一丸となって教育に取り組みますので、どうぞよろしく願いいたします。

令和2年4月

韮崎北東小学校長 河西 慶仁